

迦葉山三世天山見亮大和尚開創 五百年の古寺 利根沼田横道三十三観音霊場 十八番札所

かんのん

Kannon-ji Temple

石尊山 観音寺

〒378-0074 群馬県沼田市下発知町332
T E L. 0 2 7 8 - 2 3 - 9 4 1 0
E-mail: koken@kan-nonji.com
U R L: <http://www.kan-nonji.com>

— 第 18 号 —

2016年1月1日 発行

笑顔が
あふれる寺



山本勝貞様作、手彫り地蔵百八体(花まつりにて奉納)



ごあいさつ

観音寺は山々に囲まれ、日照時間が短い「平日寺」です。住職になって六年の私ですが、どうしてこれほど日当たりの悪い東向きの地に建立したのか不思議に思っていました。

ところが、その疑問が解ける出来事がありました。昨年の夏至の日のことです。早朝本堂で修行体験の子供たちと坐禅をしていると、ひんやりとした清々しい空気が肌を包み、うす紫の空が目に入りました。

すると突然、本堂正面の山の瑞から朝日が顔を出し、まばゆい光が差し込みました。光の筋の先を見ると、御本尊があるではありませんか。近づいてみるとなんと観音様から反射した光でお堂内がきらきらと輝いていたのです。わずか数分しか見られな

住職 五十木 晃健
いかるぎ こうけん

いその神々しい光景に、私は合掌し涙が止まりませんでした。これは、人と人、あるいは、人と全ての生命とのつながり、助け合うための結びつき、過去と現在をつなぐ、観音様の光なのです。

そして、ご開山やご先祖の諸願でこの地に観音寺は建てられたのだ、と確信しました。同時に、観音様から放たれた光がお堂だけではなく、檀信徒や地域の皆さま、縁を結んでいたいただいた皆さまのもとへ届き、健やかで実りある日々を送れますように、住職として尽力せねばとあらためて気を引き締めました。結びに紙面に書きつくせないほど寺の護持と諸行事にお力添え頂き、お世話になりました。皆さまた方に、心から『ありがとう』という言葉を捧げます。



師恩應是重丘山 師の恩はまさに丘や、山よりも重たいとの意味。自分以外の人でも物でも皆、何かを教えてください先生であり、自分を育ててくれるかけがえの無いものです。

年頭祈禱会を行いました

一月十一日(日)、新年の「年頭祈禱会」と「新年会」を行いました。また、堀口秀樹住職(成孝院)による新年の法話と、松井敦夫様による会計報告もございました。



▲堀口住職(成孝院)による法話

お年始に来ていただきました

雪がちらつく元日の朝、地域の方々二〇人ほどが「観音寺」に年始に来ていただきました。皆さんの笑顔に会える事で、また今年一年頑張る力がわいてくるようです。



▲お年始にて地域の皆さんと

迦葉山御開張に行ってきました

新緑のさわやかな風吹くなか、五月一日(金)に十年に一度の御本寺「迦葉山龍華院弥勒護国禅寺」の御開張に、総代はじめ世話人の皆様と拝登させて頂きました。



▲迦葉山にて記念撮影

※「お年始」と「年頭祈禱会」「新年会」は最後となります。今年からは「豆まき」にて年頭のご祈禱と親睦会をさせていただきます。

觀音寺研修旅行

高野山に行きました

七月二十八日(火)〜三十日(木)に檀信徒の皆様と「高野山」に研修旅行に行きました。昨年は弘法大師空海の手で密教が開かれて千二百年という節目の年。旅行は二十八日夜に出発し車中一泊という強行軍で、皆さんも少し疲れが見えましたが、無事現地につくと、その見事さに疲れも飛ぶようでした。

天候も荒れる事無くすごせ、澄み切った空気のなか、厳かにたたずむ姿に心が研ぎすまされるような時間を過ごせました。

夜の懇親会も和やかに、また、賑やかに過ごせ、笑顔あふれる旅行となりました。ありがとうございました。



▲真言宗總本山「金剛峯寺」



拝観中のひととき▶

▼檀信徒の皆さんと一緒に



▲撮影／松井修一様



大般若祈祷会・施食会

禱させてただきました。

※大般若祈祷会(だいはんにやきとうえ)

八月十六日(日)に「大般若祈
 禱会」「施食会」を行いました。
 盛夏の強い日差しにもかかわらず、また、お盆のお忙しいなか多くの檀信徒の方々にご参加をいただき盛大に行う事が出来ました。ありがとうございます。

大般若祈禱会の、經典をめくりながら陀羅尼を大きな声で唱える「転読」は迫力もあります。「無病息災」「家内安全」「心願成就」など世の人々の開運招福のため心を込めてご祈



総代会計が代わりました

総代退任挨拶



芝崎 滋

平成十六年に先代住職鈴木潔州老師より総代を拝命し観音寺の護持活動に当たってまいりました。その間主な行事では観音寺開創五百年祭や鈴木潔州老師退董並びに五十木晃健和尚の晋山式等大きな行事や年間行事など総代長のもとで十年間務めてまいりましたが高齢となり健康上の理由により晃健住職に申出し総代を退任させていただきます。多年にわたり観音寺の護持に力添え出来ました事はひとえに住職並び阿部三郎総代長と檀信徒の皆様の温かいご指導ご鞭撻ご協力の賜物でありまして、心より御礼申し上げます。これからもお釈迦様及び道元禅師様、瑩山禅師様の教えである慈悲の心と三宝を篤く敬い人生の糧としていきたいと思っています。観音寺のご繁栄

と檀信徒皆様のご多幸を祈念申し上げ辞任の挨拶とさせていただきます。

前総代芝崎滋様に措かれましては十一年間、寺の護持に大変お力添えを頂きました。あらためて感謝申し上げます

総代就任挨拶



松井 敦夫

寒さ厳しい折から檀信徒の皆様にはますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。このたび芝崎滋総代の辞任に伴い五十木晃健方丈様より後任に拝命されました。

五十木方丈様におかれましては、平成二十二年十月に観音寺晋山式を迎えられ時、これからの抱負を述べられた中に「あすにつながる寺づくり」そして「人と交流ができ、魅力ある石尊山観音寺を目指します」と述べられました、そして山の音コンサート、お茶会、観月音、節分の豆まき、まさにこれが人との交流を基本とする五十木方丈様の布教活動の一

角であり、尊敬いたすところであります。微力ではありますが、護持活動共にお役に立つよう、いつそう精進して参りたいと思います。

浅知短才ではありますが檀信徒の皆様そして地域の皆様にはご指導のほど宜しくお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

会計就任挨拶



松井 修一

前会計の松井様の総代就任にともない、本年より会計を拝命致しました。

観音寺がよりいっそうの発展をとげることを願い就任の挨拶と致します。これからよろしくお願い申し上げます。

会計松井修一様、仕事と幾つかの役職があり、お忙しいところ宜しく願っています。

本堂用の椅子を寄贈していただきました

故阿部とく様に「本堂用椅子三十六脚」を寄贈して頂きました。正座になれていない方々や、足のお悪い方も多く見受けられ、法要のときには大変助かるものです。ありがとうございます。



恩師「大川清流」先生が観音経・寶鏡三昧経を奉納

私が書いている塔婆や位牌の字は隸書体と言い、大川清流先生に指導していただいたものです。指導を受けて十七年目になります。大川先生は、書は勿論、人間的にも優れた書家で、多くの弟子を育てています。

大川清流(伊勢崎市)

桑樹会主宰、現日会常任理事

独学で書を研究し自由と奔放を掲げる現日の理念に制作の方向を一体化させる貴重な作家であり、書は一作ごとに全く違う姿を創り出し、どれにも書の習気や類似が見えない特異な作家です。

昨年の春彼岸、御年八十一歳の先生が伊勢崎より単独バイクで颯爽と観音寺に訪れました。その時写経を奉納して下さい、その姿は仙人を思わせる有り難い神秘的な光景でした。



石尊山 観音寺



お釈迦様の誕生を祝う「花まつり」が、四月八日の月遅れの五月八日(金)に、春風さわやかな日差しの中、盛大に行われました。当日は檀信徒の皆様をはじめ、地域の方々など約二〇〇人もの参加者でにぎわい、「花祭り法要」、「戸神山(石尊山)登山安全献茶祈願祭」を執り行い、お釈迦様の誕生を祝い、また、今年一年安全に登山できるよう祈願致しました。

境内では「前橋ケーナサークル鳥と風」様「高崎手づくりオカリナの会」様によるコンサートや「男の料理教室有志」によるカレーの振る舞い。本堂では「茂野宗友社中」様のご協力によりお茶会なども行われ、参加者達の笑顔で包まれました。また、フィリピンボランティアでお世話になっている「アライカパ友の会(代表加藤信子様)」の皆さんに来て頂きました。檀信徒の皆様や戸神山登山愛好者の方々、(株)幸伸様には多くのご協力を頂きありがとうございました。



▲花まつり法要にて阿部三郎総代長



▲甘茶をかけていただきました



▲献茶祈願



▲ケーナサークル「鳥と風」



▲オカリナの会

▼みなさんと共に記念撮影





▲山頂で皆さんと記念撮影



▲理寛寺尚子様によるミニコンサート



▲ナチュラリズム様によるミニコンサート

第二回「観月音(かんげつね)」を今年も開催致しました。月を観て、音を楽しむ「観月音」。今年は中秋の名月の日にイベントを開く事ができました。天気にも恵まれ、良い月が期待できそうな夕方、六十名ほどの参加者とともに登り始めました。登山中から綺麗な月が昇り始め、山頂に着く頃はそれは幻想的な世界が眼前に広がっていました。それは綺麗な一言では言い尽くせないほどです。下山後には「あつらえ」様の出店でお腹を満たし、その後「ソプラノ歌手理寛寺尚子様」「ナチュラリズム」様のミニコンサートも開かれ、約百二十名もの方々が音に酔いしれました。



▲山頂で皆さんと記念撮影



▲本堂内で豆まき



▼山頂で豆まき

戸神山(石尊山) 豆まき

二月三日(火)の節分に、初めての試みとして「戸神山(石尊山)で豆まき」を行いました。午前中は本堂でご祈禱と豆まきを行い、午後は戸神山(石尊山)に登り、山頂から盛大に豆まきをしようという企画です。「地域で一番高い豆まき」として毎年続けていこうと思っています。

当日は雪景色ではありませんでしたが、思ったほど天候も荒れず比較的穏やかな日で安心致しました。普段は静かな本堂に「鬼は外! 福は内!」の大きな声が響きわたり、また、戸神山(石尊山)山頂では、天に向かってまく豆が空を舞い賑やかな豆まきとなりました。

山寺修行体験

中国人留学生との座談会

八月二十二日(土)・二十三日(日)に北京大学の教授と学生三名が「観音寺」に山寺修行体験にきていただきました。

そこで座談会を企画しましたので、その様子を少し触れてみたいと思います。(記事は抜粋して掲載しました。)

小さなお寺を想像していました

晃健住職 みなさん、一泊二日の山寺修行体験、お疲れ様でした。いい機会ですので、みなさんにいろいろとお話を伺っていききたいと思います。

日本のお寺は観光地の有名なお寺のようなものばかりではなく、この観音寺のような小さな山寺がほとんどです。このような日本のお寺について、どう思いましたか？

何佳文さん そうですね。山の中のお寺と聞いていたの、小さくて古いお寺を想像していたのですが、思っていたよりも大きくてちょ

と驚きました。大きな金色の飾りも豪華ですね。

五十木教授 あの飾りは、このお寺にもあるものなんですか？

晃健住職 そうですね。あれは「天蓋」といって、元は日よけなのですが、「徳」を意味し貴人、貴尊の象徴です。ほとんどのお寺にはありますが、お寺の宗派によってはない場合もあります。

五十木教授 警策を体験しましたが、どうでしたか？

何さん 音だけ聞くと、ものすごく痛いのだと思っていましたが、実際は痛くなかったです。

五十木教授 初めてだから、優しくしたのかな？(笑)

晃健住職 では、今度はもう少し厳しく致しましょう(笑)

一同 (笑)

王怡さん 周りの自然が豊かで、いいところですね。

晃健住職 ありがとうございます。中国も山水画のような素晴らしい自然美がありますね。

王さん でも最近では近代化が進んできて、自然が少なくなつたような気がします。

張晶さん わたしが住んでいる地域も昔は田舎でしたけど、だんだん都会らしくなつていきます。

晃健住職 自然との共存はこの国でも難しい問題ですね。自然といえば、戸神山(石尊山)登山はどうでしたか？

何さん ちよつと大変でしたが(笑) 特に登りはキツかったです。

王さん 同行していただいた加藤さん(戸神山に詳しい登山愛好家)が、とても楽しくて親切な方でした。歩きながらいろいろな事を教えてくださったのですけど、半分くらいしか理解できませんでした(笑)

王さん でも、とても熱心に教えてくださったので嬉しかったです。

晃健住職 戸神山(石尊山)は有名な山で(ぐんま百名山)、この山が好きな人は地

元に大勢います。加藤さんもその一人です。だから熱心に教えていたのでしよう。

綺麗な坐禅姿に感動しました

晃健住職 坐禅を体験してみて、いかがでしたか？

張さん 中国では坐禅をしたことがなかったので、どんなものかわからなかったのですが、頑張つて挑戦しようと思いました。

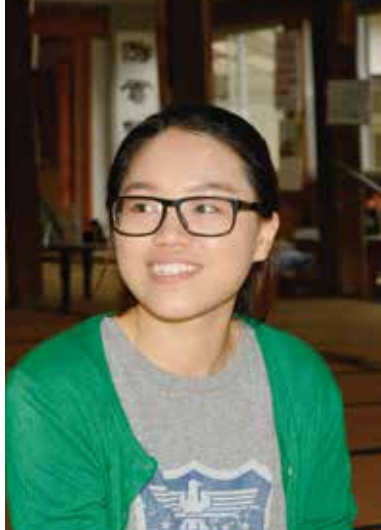
五十木教授 ちよつと頑張り過ぎちゃったね(笑)

張さん はい(笑) 頑張り過ぎて体調を悪くしてしまいました。(張さんは坐禅中に体調を崩して倒れてしまいました)ご迷惑をおかけしました。

晃健住職 いいえ。元気になってよかったです。

張さん 坐禅には、簡単な坐り方(半跏趺坐)や難しい坐り方(結跏趺坐)、坐禅が出来る場合、胡座などいろいろな坐り方があるとのこと

▲皆さんと記念撮影



▲王恰さん



▲張晶さん



▲般若心経を読経しました

とでしたが、わたしは難しい
坐り方に挑戦してみようと
思い、頑張りました。

晃健住職 挑戦するというの
は、とてもいいことですね。

でも、次からは無理をしない
ようにしましょう(笑)

張さん はい(笑)

晃健住職 今まで大勢の方が
坐禅体験をしてこられました
が、張さんのように頑張った方
は初めてでした。足が痛くなっ
て途中でやめる人もいます。

張さん わたしも足がとても
痛かったです(笑)

晃健住職 普段でしたら、張
さんのように足が痛くて辛
そうにしている人には、「出
直なさい」とお声をかけて
坐禅を終わらせるのですが、
張さんには声かけが間に合
いませんでした。辛い思いを
させて申し訳なかったです。

張さん いいえ。こちらこそ、
すみません。

晃健住職 張さんをはじめ、
何さんも王さんも真面目に
坐禅に取り組んでくださっ
て、とても感謝しています。

みなさんの真面目な気持ち
が現れて、とても美しく綺
麗な坐禅姿に感動しました。

何さん・王さん ありがとうございます。
ございます。

張さん ありがとうございます。
とてもいい経験になりま
した。

「寺子屋」のような 役目を果たせれば

王さん 「寺子屋」というのは
初めて聞いたのですが、どん
なものでしょうか？

晃健住職 「寺子屋」というの
は、昔の日本、江戸時代後期
から明治の頃に子ども達が
集まって勉強する場所とし
てお寺が使われていて、その
場所を「寺子屋」と言いまし
た。今でいうところの小学校
のようなものです。

王さん どんなことを勉強し
たのですか？

晃健住職 主な勉強はソロバ
ンを習う「算術」と「習字」で
す。日本では「読み書きソロ
バン」といって、算術も習字

も社会に出て働く時に必要
なものなので、それを一生懸
命勉強しました。

張さん 今はそういったこと
は、やっていないのですか？

晃健住職 学校制度が始まっ
て、お寺は「寺子屋」として
の役目を終えました。です
が、この観音寺では、今の子
ども達に学校や塾とは違う
「学びの場」として、昔の「寺
子屋」のような役目を果た
せればと思い、坐禅体験や
仏教講話をしています。

王さん そうですか。それはと
てもいいことだと思います。

「曹洞宗」は中国の影響を 強く受けています

王さん 中国のお寺にも木魚
がありますし、作法も似てい
ます。お経の読み方は違いま
すが、似ているところはたく
さんありました。

晃健住職 そうですね。この
観音寺の宗派である「曹洞
宗」の開祖・道元様は中国で
学び曹洞禅を伝えました。

中国の影響を強く受けてい
ます。だから似ているので
しょう。

何さん 中国のお寺では主に

「線香」が使われているので
すが、ここでは「抹香」なの
ですね。抹香は初めて見まし
た。

晃健住職 日本の焼香に使わ
れる抹香は、中国にはないの
ですか？

何さん ないですね。

張さん 中国では、大きな線
香立てに長い線香をあげて
います。

晃健住職 日本でも線香を使
うこともありますが、お寺で
は抹香を使うことが多いです。

何さん どうしてですか？

意味が違うのですか？

晃健住職 お線香は仏教にお
いて、香(こう)を焚いて、ご
本尊や亡くなった人に対し
て拝むときに使います。ま
た、諸説あるようですが、法
要の時に大人数で線香をあ
げると線香立てに収まりき
らないことがあるので、大
人数でも大丈夫なように抹香
にしているということもあ



▲早朝からの坐禅体験



▲五十木 正 教授



▲何佳文さん

お風呂にも守護神が いるのですね

ります。

何さん なるほど。

王さん 中国と日本のお寺の、似ているところとそうでないところがわかって、とても勉強になりました。

五十木教授 小食(朝食)はどうでしたか？

何さん ちよつと少なくて、足りなかったです(笑)

張さん 足りないですね(笑)

王さん わたしも少ないなと思います(笑) それに、食べ終わった食器にお湯を入れてタクワンを使って洗って、最後にそのお湯を飲むのがとても辛かったです。

晃健住職 子ども達も修行体験で一番辛いのが、そのお湯を飲むことだと言っていました。みんな、やつとの思いで飲んでいきます。決して汚いものではないですが、美味しくないものでもないですからね(笑)

王さん マズかったです(笑)

晃健住職 子ども達も、マズい、と言っています。でも、マズくても飲まないし食事が終わりません。それがこの朝食のルール、「修行」なのです。それに、洗ったあとは自分の持つている布巾で拭きますから、とても合理的といえます。水の節約にもなりますし。

張さん こういった小食(朝食)を毎日続けると、美味しいなあと思えるようになりますか？

晃健住職 そうですね、美味しいと思えるようになりますと思いますよ(笑) みなさん、量が足りないとおっしゃってましたが、実は我々も空腹感があります。おかゆですしね。そのうえ、修行中は体を動かすことが多いので、いつもお腹が空いています(笑) だから余計に食事が楽しみになるのです。

何さん 修行というのは、大変なものですね。わたしの母は中国のお寺で一週間の

の修行体験をしました。が、とても辛くて、終わった時には数キロ痩せたそうです。

晃健住職 そうですね、確かに大変かもしれません。たくさんの細かな作法がありますしね。

五十木教授 例えば？

晃健住職 東司(トイレ)に入る前に衣服を整えたりお経をあげたりします。東司に入るのも一苦労です(笑)

ですが、それだけ東司というのは神聖で大切な場所だということなのです。お風呂に入るときも、お経を唱え三拝をしてから入ります。同じように神聖な場所だからです。

張さん お風呂や東司にも守護神がいるから、お経をあげるのですか？

晃健住職 そうです。とてもとても大切な守護神がいっぱいいるのです。その方に対して感謝の気持ちを込めて、お経をあげるのです。朝起きてから夜眠るまで、一日の生活のひとつひとつが「修

行」なのです。

五十木教授 なるほど。

晃健住職 修行という很辛苦で大変というイメージになりがちですが、無駄をやめる、生活のすべてに感謝をするという、道元様の昔から当たり前のことをやっているだけなのです。そしてそれは、日本も中国も同じなのです。

何さん そうですね。大変でしたけど、とても貴重な体験ができたと思います。

張さん 守護神はいろいろなところにいるのだから、いろいろなことに感謝をするようにしようと思います。

王さん わたしも、ここでの修行を忘れずに毎日頑張ろうと思います。

晃健住職 日本の小さな山寺での経験が、みなさんにとっていい経験となったことをとても嬉しく思います。ここでの体験が、やがてはみなさんの大きな財産になることをお祈りしております。

本日はありがとうございます。



▲坐禅体験(本堂前にて夜坐)

北京大学の方々のほかにも多くの中学生・高校生・各グループが「観音寺・山寺修行体験」に訪れてくださいました。修行体験は「写経」「朝課読経(般若心経)」「坐禅」「小食」「作務」「山登り」「パステル画体験」など、皆さんまじめに取り組んでくれました。また、河野太一和尚(川龍寺)、堀口秀樹住職(成孝院)、佐藤弘子様(パステル画)、加藤喜久様(戸神山ガイド)、小林暢子様(食事協力)にご協力をいただきました。ありがとうございます。



▲5月21日(木)・22日(金) 浦安市立高州中学校



▲6月1日(月)・2日(火) 取手第二中学校



▲6月10日(水)～12日(金) 墨田区立錦糸中学校



▲6月28日(日)・29日(月) 松戸市立第二中学校



▲7月21日(火)・22日(水) 江戸川区立小岩第五中学校



▲7月23日(木)～25日(土) 江戸川区立松江第三中学校



▲7月26日(日)・27日(月) 江戸川区立南葛西第二中学校



▲9月10日(木)・11日(金) 豊島区立巣鴨北中学校



▲11月10日(火)・11日(水) 大阪市立淀商業高校



**心水塾の塾生が
山寺修行体験**
七月二十三日(木)・二十四日(金)、八月七日(金)・八日(土)に、県内の進学塾「心水塾」の塾生の皆様が山寺修行を体験しに来山致しました。みなかみ町のキャンプ場で一泊した後、「観音寺」での修行体験です。これからの競争の激しい受験に向けて、少しでも強い心が育ってくれたらうれしく思います。

山寺修行体験、書き初め大会、朝礼講話、戸神山(石尊山)登山では、皆さんから「お礼の手紙」や「感想文」などを、たくさん頂きました。大変励みになります。ありがとうございました。

書き初め大会を行いました

毎年指導を行っている「書き初め大会」を市内の小中学校で開催され、講師を務めました。

沼田中学校 一月八日(木)、池田小学校 一月十四日(木)、沼田東小学校 一月十四日(木)、薄根小学校 一月十五日(木)・一月二十日(火)と五回行い、なかでも薄根小学校で書いた特大サイズの書き初めの模様は「上毛新聞」「ほっとぐんま640」に取り上げられました。

また、書き初め大会に協力して頂いた伊勢崎桑樹会に感謝いたします。



▲「ほっとぐんま640」で紹介されました

沼田市内の小中学校で「朝礼講話」をさせていただきまし
た。
利根東小学校 一月十九日(月)、升形小学校 二月二日(月)、池田小学校 二月九日(月)、薄根小学校 五月二十五日(月)・十月五日(月)の五回行い、薄根小学校の朝礼講話の様子は群馬テレビ「地域が支える小中学校くみん」の時間で放送されました。
「ちびまるこちゃん」を題材にし「幸せになるための七つの教え」を児童の皆さんに説きました。



▲薄根小学校での朝礼講話

戸神山(石尊山)登山

五月二十七日(木)に沼田北小学校三年生、二十八日(木)に沼田東小学校三年生の児童が、戸神山(石尊山)登山の途中に來山致しました。

本堂内で「天国と地獄」の講話を行いました。長いスピーンを使得の体感講話は、子供たち楽しんで学べる良い機会だと思ひます。笑ひ声が響く幸な時間です。



▲登山に行く沼田北小学校児童



▲元気な沼田東小学校児童

企業・グループの坐禅会を開催致しました

大泉町の民間企業様が当山を訪れ、坐禅と法話体験を行いました。

企業様の福利厚生イベントとして、また、「新人研修」「幹部研修」の場としても広く「観音寺」を活用して頂けます。詳しくはお問い合わせください。



講演会活動を行っています

ご縁が有り県内各地で講話をさせて頂きました。

フリーピン支援団体「アライカパ友の会」の二十周年定期総会と、NPO法人日本福祉教育研究所様主催の講演会に参加させて頂きました。



▲NPO法人日本福祉教育研究所様講演風景

フリーピンマニラボランティア活動

毎年行っている海外ボランティア活動にフリーピン教育支援団体「ALAY KAPPAWA(アライカパ)友の会」の皆さんと行ってきました。まだまだ貧困に喘いでいる集落があります。少しでもお役に立てればと思ひます。



新年度役員のご紹介

総代長 阿部 三郎(下発知)

総代 金子 勇(戸 神)

総代 松井 敦夫(下発知)

顧問 松井友八郎(下発知)

世話人 阿部 春雄(下発知)

関 正敏(下発知)

木檜 一郎(戸 神)

三次 昭一(戸 神)

会計 松井 修一(下発知)

書記 角田二郎(下発知)

平成二十七年 ご寄付・ご奉仕お礼

本堂用椅子 阿部 とく殿

献花沢山 角田 和子殿

菟蓐沢山 富山 とく殿

大鍋・食器 松井 和賢殿

バイク み の や殿

仏壇・メダカ 阿部 松治殿

手彫地藏百八体他 山本 勝貞殿

座布団 吉田 きぬ殿

カレンダー 富澤 次夫殿

節分会お手伝い 松井美千代殿

阿部ひさ子殿

松井 桂子殿

お盆お手伝い 松井 桂子殿

花まつり手伝い 松井 桂子殿

花まつり手伝い 松井 桂子殿

花まつり・観月音お茶席支援協力

茂野宗友社中 下発知町

戸神山(石尊山)愛好者の皆さん

セレモニーホール優花殿

手作りカレー

男の料理教室有志

修行体験手伝い

加藤 喜久殿、青木 睦佳殿

山田 典一殿、牧野 亀吉殿

林 賢一殿、小林 暢子殿

ほか戸神山(石尊山)愛好者の皆さん

文字曼荼羅

藤重 容子殿(前橋)

各種演奏

「ケーナサークル鳥と風」

「手づくりオカリナの会」

ナチュラリズム

理寛寺尚子殿(沼田)

観月音ボスター・行事境内写真撮影

増田 幹男殿 順不同

観音寺年間予定

一月 四日 年頭廻礼

二月 三日 豆まき

五月 八日 花まつり

八月 上旬 境内清掃

八月十六日 お盆施食会

九月 下旬 観月音

十一月下旬 托鉢

お借り致しました

駐車場拡張土地 角田二郎殿

道路拡張土地 佐藤 富二殿

案内板・のぼり旗設置場所

松井 栄一殿 阿部 春雄殿

松井 隆殿 松井 和幸殿

松井 康治殿 太田 延夫殿

沼北自動車殿 関上 和寿殿

下発知町

送迎用車 阿部 三郎殿

その他、地域・檀信徒の皆様にはご協力頂きありがとうございます

ございました。紙上より厚く御礼申し上げます。

托鉢を行いました

十一月二十日(金)に皆様の

自宅に「托鉢」にお伺いいたしました。

十一月二十日(金)に皆様の

自宅に「托鉢」にお伺いいたしました。

十一月二十日(金)に皆様の

自宅に「托鉢」にお伺いいたしました。

アートな寺院

やさしさの溢れる寺々

観音寺では様々なアーティスト活動を応援しております

■初夏の癒し三人展

六月十三日(土)〜二十日(土)までの八日間「初夏の癒し三人展」が開かれました。

文字曼荼羅作家の藤重容子様、パステル和アートの佐藤弘子様、ほのぼの絵手紙作家の陸川たか子様の力作が、本堂内いづばいに展示されました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

文字曼荼羅作家の藤重容子様、パステル和アートの佐藤弘子様、ほのぼの絵手紙作家の陸川たか子様の力作が、本堂内いづばいに展示されました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

展示期間中には「パステルアート体験会」や「絵手紙体験会」なども開催され、最終日の二十日には北爪裕子様による「クリスタルボール温浴会」も行われ、大盛況のうちに終わりました。

■パステル画奉納

三人展や山寺体験でお世話になった、佐藤弘子様がパステル画を奉納してくださいました。ありがとうございます。



■扁額奉納

沼田市の書家、熊澤利堂様が扁額(禪一如)を奉納してくださいました。ありがとうございます。

